

山崎伸子 & 若林 顕 デュオ

Yamazaki Nobuko & Wakabayashi Akira Duo Recital



山崎伸子 プロフィール

斎藤秀雄、レイヌ・フラシヨール、堤剛等に師事。第1回民音室内楽コンクール第1位、第4回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。

桐朋音大卒業後、文化庁海外派遣研修員として、2年間ジュネーブでピエール・フルニエに師事。帰国後は、リサイタル、室内楽のほか、日本国内の主要オーケストラを含む内外オーケストラとの協演など、常に高い評価を受けつつ活躍を続けて来た。また、「さいたまアーツシアター・カルテット」の主軸として、ベートーヴェンの弦楽四重奏全曲に取り組むなど、室内楽においても卓越した音楽性を発揮している。

最近では、マルタ・アルゲリッチ、堀米ゆず子等とサントリーホールにて共演、「見事に自身の歌を聴かせて情感の幅をより豊かに、またふくやかにしてくれた山崎の充実ぶりも驚異的だった。感動と同時に感謝である。」(諸石幸生:音楽の友2005年3月号より)と評された。1987年「村松賞」、「グローバル音楽賞第1回奨励賞」受賞。現在、東京芸術大学助教授。

ルンデの会例会には、これまで実に22回来演している。演奏形態は、無伴奏ソロ、デュオ(ピアノ、ヴァイオリン、コントラバス)、ピアノトリオ、四重奏(弦楽、フルート、ピアノ)、弦楽五重奏、弦楽六重奏、通奏低音と実に多岐にわたっている。



若林 顕 プロフィール

若林顕は、限りない可能性を持つ大型ピアニストとして、最も注目を集めているピアニストの一人。ベートーヴェンやブラームスなどにおける奥深いアプローチに定評があり、また近年、ラフマニノフ等での濃いロマンティズム溢れる劇的な表現力も高く評価されている。絶えず音楽の本質に正面から向き合い、その詩情溢れるダイナミックな表現力で、将来がますます囑望されている。

1985年、第37回ブゾーニ国際ピアノコンクール第2位入賞。さらに1987年には、弱冠22歳でエリザベト王妃国際コンクール第2位受賞の壮挙を果たし一躍脚光を浴びた。2002年10月カーネギーホールにリサイタル・デビューを果たし、03年4月にはシカゴ・マイラヘス=リサイタル・シリーズにて大成功を収め、04年6月に同シリーズに再び招かれた。04年1月にはフランス・ナント音楽祭に出演するなど、着実に国際的な活躍の場を広げている。日本のみならず世界各地でのリサイタルのほか、指揮者、オーケストラと共演を重ね、その確実な技巧と音楽に対する真筆な姿勢に信頼も厚い。1992年出光音楽賞、1998年モービル音楽奨励賞、2004年ホテルオークラ賞受賞。

ルンデの会例会へは、1988年山崎伸子との共演以来、ベートーヴェン:後期ソナタ集、「ひとりぼっちの第九」などのソロのほか、バルトーク弦楽四重奏団とのドホナーニ共演、アンサンブルNADA等で、12回来演している。

【プログラム】

J. S. バッハ: 無伴奏チェロ組曲 第6番 ニ長調 BWV.1012 / J. S. バッハ=ブゾーニ: シャコンヌ
ドビュッシー: チェロ・ソナタ ニ短調 / フォーレ: チェロ・ソナタ 第2番 ト短調 Op.117

コーヒー・ブレイクのある ルンデ《さよなら》コンサート

2007年 **4月15日(日) 15時** (開場: 14時30分)

◎参加費: 一般 5,000円/ペア (前日迄の予約要す) 9,000円/学生 2,500円 ◎飲み物付き
一部座席予約可 (160席中約50席、学生除く)

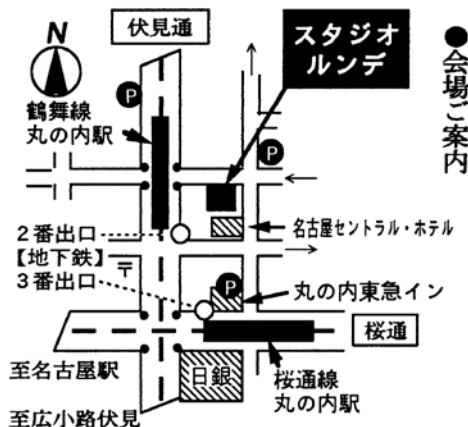
※シリーズ全5回、一括割引あり。 一般: 22,500円/ペア: 42,000円

●電話予約、チケット郵送: ☎ 052-203-4188 (休日除く 10時~18時)

インターネット <http://pippo-jp/tower/> でも紹介。サイトからは予約もできます。

※ルンデ《さよなら》コンサート・シリーズご案内:

- | | |
|------------------------|--------------|
| ◎御喜美江 & G. F. シェンク デュオ | 3月17日(土) 15時 |
| ◎戸田弥生 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ | 4月8日(日) 15時 |
| ◎吉野直子 ハープ・リサイタル | 4月22日(日) 15時 |
| ◎小林道夫 チェンバロ・リサイタル | 4月27日(金) 19時 |



スタジオ・ルンデ
STUDIO Runder

〒460-0002 名古屋市中区丸の内 2-16-7
☎ 052-203-4188 / <http://runde.jp/>